

令和5年度 第5回学校運営協議会 会議録

令和6年2月8日（木）10:00～12:00 二宮小学校コミュニティルーム

出席者：片岡、成岡、大矢、木川、伊達、掬川、水口、池田、鈴木、山内

和田、境野、小林、中山（傍聴；町教委 西山）

〈片岡会長〉

150周年イベントも無事に終了しました。今後継続していかれるものも出てきたと感じています。

〈学校の現状・課題等について〉

150周年に迫る学習を各学年で展開しています。今回の学校だよりで2年生と支援級の活動を紹介しています。学年末に向け、子どもたちに振り返ることの大切さを伝えていきたいと考えています。

〈各部会の報告〉

- 校外安全部会…登校班関連で地区長にもさまざま周知することができ、評価してもらった部分もありました。
- 学びふれあい部会…放課後子ども教室で「何でも質問コーナー」を設置することができ、充実してきたと感じています。放課後子ども教室参加者に限定されてしまうことや、回答の機会が無かった方がいたことが課題として考えられます。
- 環境整備部会…1年間を通じてなんとか活動しました。学年園の畑づくりや草取り、カイヅカイブキの剪定などを行いました。大掃除のサポートは学校運営協議会として参加。ただ、活動が幅広いので、ある部分は町に対して協力を依頼していくこと（例えばシルバー人材を活用するなど）も考える必要がありそうです。また、学校とコミュニケーションを深めていくことも大切です。

大掃除などの案内・発信方法を工夫することで、参加しやすい雰囲気作りができ、大勢の協力が期待できると思います。

- その他部会…町当局に対する働きかけを中心とした活動を行いました。

〈学校評価について〉

別紙資料をもとに説明。

- 所見欄が「個人懇談でお話ししました。」は保護者の立場からすると寂しい気がする。先生からの一言の有る無しで、子どもの受け止め方が変わってくると思う。
- 教員の負担を減らすような評価結果を、町教委に示すことができると良い。
- 児童は何に興味を持っているのかを知るようなものはできないか。それによって、学校が好きという子が一人でも増えたらいいと思う。

〈登校方法・旗振りについて〉

- ホームページ（二宮小学校安全ガイド）で登下校に関するお知らせを発信しているので、確認していただきたい。
- 「こどもSOSのいえ」や地区長連絡協議会にも、登校方法の変更についてアナウンスしてもらえるとありがたい。

〈教育資源のさらなる活用について〉

- 学びふれあい部会の報告にもあったように、子どもたちの知りたい・聞きたい人材をうまく活用しきれていないと感じる。活躍していただける場を提供するという意味で、中学生の学習支援にあたることはできないだろうか。期末テスト前の自主学習サポート・見守りなどについて、小中の学校運営協議会コラボとしても次年度の計画策定の際にご検討願いたい。